

## 5月21日：VN指数は足踏み (VN-Index -0.03%)

- VN 指数は、ベトナム政治局における人事問題が収束するのに伴い、昨日の終値付近の水準で取引を開始した。
- 流動性は落ち着き、指数は騰下落を繰り返し横ばいで推移した。
- 午場には、銀行や金融セクター株を中心とした売りが広がり、指数を押し下げた。
- 取引終盤には買戻しの勢いが強まり回復がみられたが、最終的にはマイナスで終了した。
- 207 銘柄が上昇、236 銘柄が下落、66 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は前営業日比 13.4%減の 24 兆ドンとなった。

### VN30 指数は小幅に下落 (VN-30 -0.30 %)

- 大型株で構成される VN30 指数は、11 銘柄が上昇し、16 銘柄が下落、3 銘柄が変わらずとなった。
- 主に、TCB (-2.07%)、VJC (-1.83%)、PLX (-1.32%) などが下落した。
- 一方で、BCM (+2.23%)、FPT (+2.26%)、VRE (+1.31%) などは上昇した。

### セクター・個別株の動き

- DCM (+5.29%) は KVF の買収を完了し、急上昇した。KVF は資本金約 2.1 兆ドンの肥料メーカーで、NPK 肥料を専門に生産している。
- PNJ (+0.62%) は現在の金価格上昇の恩恵を受け、2024 年 1-4 月における売上高で前年同期比 33.1%増の 16 兆 490 億ドンを記録した。
- 外国人投資家は 7,160 億ドンを売り越し。KBC(+1.29%)と VHM(-0.62%)が最も売り越された銘柄だった。一方、DBC (+1.45%)は引き続き外国人投資家から強い注目を集めた。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。